

全国各地の学校でお世話になっている

当社千葉工場で製造の「黒板」(チョークボード)が、

テレビ東京の人気番組

『ザ・逆流リサーチーズ』*で紹介されました。

●放映番組の紹介

放送局：テレビ東京

曜日：毎週月曜日

時刻：20時～

放映日：2010年3月15日

番組HP：<http://www.tv-tokyo.co.jp/gyakuryu/>

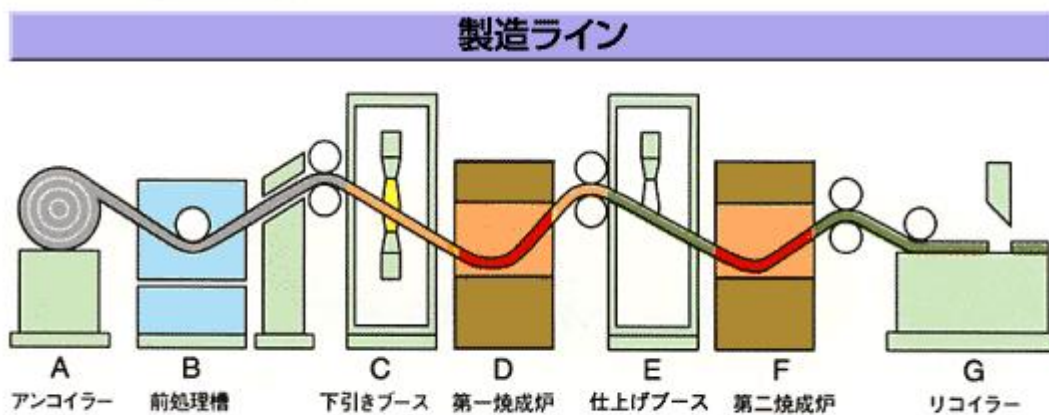
● ここをクリック ●

番組ホームページの

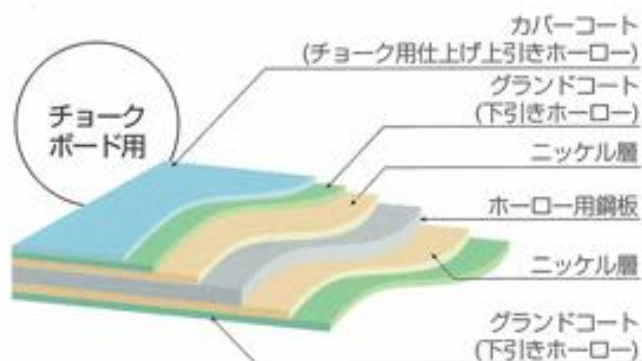
バックナンバーで

放送内容をチェック！

◆製造ライン



◆鋼板の断面イラスト



●はじめに

世界最高峰のホーロー鋼板です

ホーローは、金属を下地としてその上にガラス質を高温で焼き付けたもので、昔から七宝などの装飾品や台所用品として世界中の人に愛用されてきました。

『リバーホーロー』*は表面が滑らかで硬く、傷や薬品に強く、汚れにくく、また色褪せがなく、長時間の激しい使用に耐え、高度な性能を維持するというホーローの特徴を活かし 学校の黒板をはじめとする公共施設やオフィス等での ホワイトボードや台所周りの キッチンパネル、特殊金属イオン添加による抗菌性を備えた特徴から病院の 手術室の内壁にも採用されるなど、ラインナップも豊富です。『リバーホーロー』はJ F E建材(株)が30年以上培ってきたホーロー技術をベースに最新鋭ラインによって生産され、厳格に品質管理されている世界最高峰のホーロー鋼板です。



●ホーローこぼれ話

歴史的遺産として、また見事な芸術品として有名な、エジプト・ツタンカーメン王（B.C. 1300年頃）の黄金のマスクは、金にエナメル質ガラスを焼き付けた七宝細工です。これは、金ホーローとも呼ばれ、ホーロー製品の中では最初期のものにあたります。

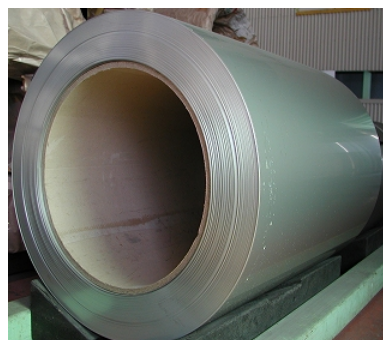
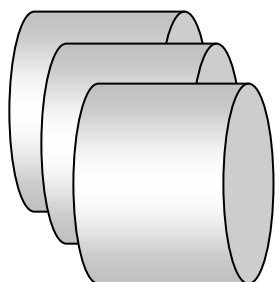
●番組で紹介された黒板の製造工程をご紹介します！

独自の製造ノウハウでハイ・クオリティー

①優れた素地鋼板

原板には、JFE スチール株が開発したホーロー用鋼板 (KTM) を使用しています。

〔写真：極低炭素の専用ホーロー用鋼板 (KTM)〕

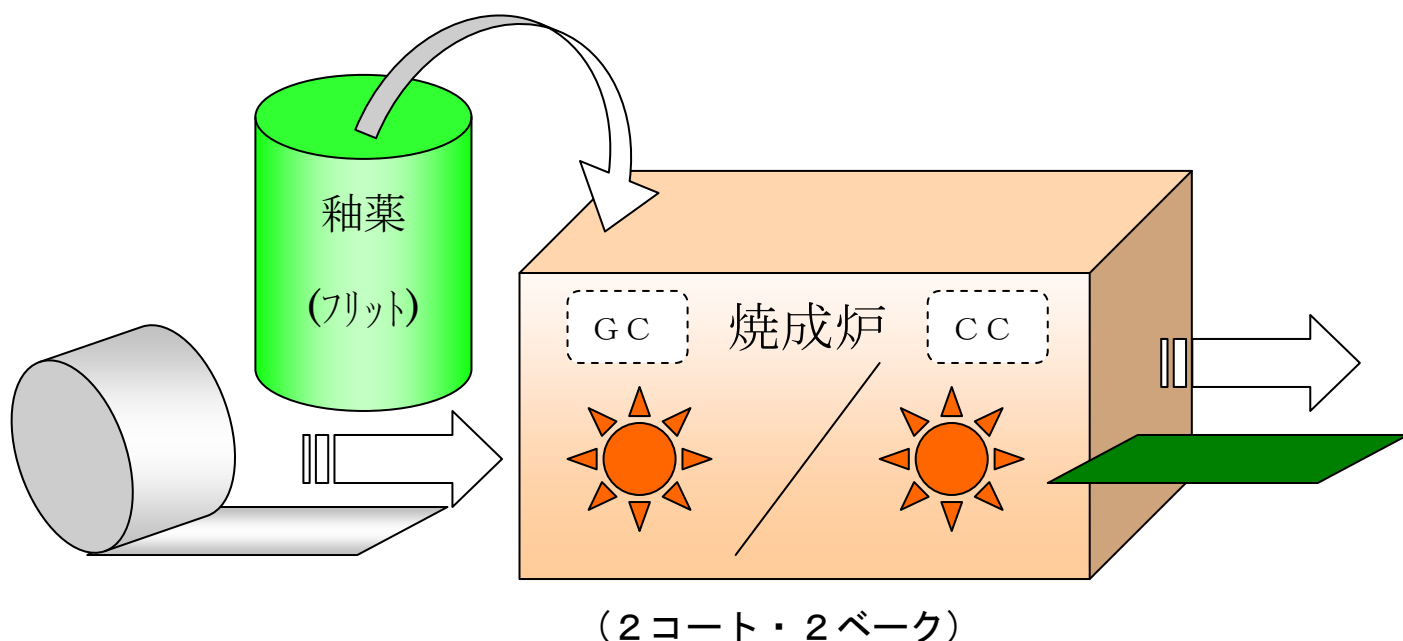


②釉薬 (フリット)

鋼板の表裏両面に下地材のガラス質のホーロー皮膜 (グランドコート) を施し、次に仕上げ用のチョークで書く面のホーロー皮膜 (カバーコート) を作ります。

この時それぞれ「焼成炉」と呼ぶ工程で約 800℃ の温度で焼き上げます。

このホーロー構造が他にない耐久性と抜群のチョークタッチを生み出します。



③検査

千葉工場の最新鋭ラインではCCDカメラによるホーロー表面の管理と、鍛錬された検査員による目視検査のダブルチェック体制で厳しい品質管理を行っています。



④お客様へ納入

板の厚みが約0.5mmのホーロー鋼板をコイル巻や四角いシートの形状にして千葉工場から黒板業者様へ販売します。納入されたホーロー鋼板は裏打ち材と接着され、厚さ約6.0mmなどの複合板となり、さらに周囲にアルミ枠等をまわして初めて黒板の形になります。そして学校の教室に取り付けされ完成です。

〔施工風景：その1・チョークボード用〕



〔施工風景：その2・映せる黒板 美映え(びばえ)*〕



● その他 豊富な商品ラインナップ

ホーローの優れた特性を活かした豊富な商品をご紹介します。

〔キッチンパネル〕 優れた耐久性・マグネット対応



〔ホワイトボード〕



〔手術室の内壁〕



(商品お問合せ先)

- ◆ [リバーホーロー営業部](#) 03-5644-5417
- ◆ [千葉工場](#) 043-262-4111
- ◆ 総務部 03-5644-1211

(リバーホーロー完成品販売窓口)

- ◆ リバーホーロー会 <http://www.krh.gr.jp/menu.html>

*「ザ・逆流リサーチャーズ」はテレビ東京、「リバーホーロー」・「美映え」はJFE建材の登録商標です。